

第46回 飯田時又灯ろう流しの夕べ

心配した天気も、台風7号一過すがすがしい夕べとなりました。この3年は規模を縮小しての開催でしたが、今年は以前の様な規模となりました。精霊供養、世界の平和、災害が多かった日本の安寧を祈りながら、同時開催の大花火大会を堪能しました。鈴岡太鼓は小学生を含めた大人数で何曲も演奏を披露し、長野原竹宵の会の竹灯籠も大いに花を添えて頂きました。

臨時列車から降りてくる人の波、沿道の多くの露店に並ぶ人の列、大スターマインに喜ぶ人の歓声がいつまでも川辺に響いていました。飯田の三大祭りのこの「灯ろう流し」は今年から川路、龍江、竜丘の共催となり、飯田市と商工会議所から大変なご後援を頂きました。この日を迎えるにあたり、委員会が会議を重ね、地元時又の方を中心に草刈り、準備、片付け等の実作業で大変なご苦勞を頂きました。またご協賛頂いた多くの企業さん、個人の方々 素晴らしい「飯田時又灯ろう流し」 ありがとうございました。(竜丘地域自治会会長 小林 伸)



初めまして！竜丘駐在所です



本年3月の人事異動に伴い、飯田警察署竜丘警察官駐在所勤務を命ぜられました柏原佑弥と申します。竜丘駐在所は、2年前の春に時又地区から現在地の桐林地区に移転し、飯田警察署管内で最も新しい駐在所として、竜丘地区の安心・安全のための稼働をしています。

竜丘警察官駐在所は、名古屋交番ブロックの一つとして、名古屋交番、松尾警察官駐在所、下久堅警察官駐在所とブロック内において協力体制を確保し活動しています。そのため、夜間、休日等の竜丘地区は飯田警察署及び名古屋交番勤務員が安全確保のために活動しており、私自身も名古屋交番で勤務することがあります。

初めての駐在所勤務になりますが、竜丘地区の安心・安全のため一生懸命努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。(竜丘警察官駐在所 柏原 佑弥)

竜丘地区神社紹介<シリーズ1> 桐林八幡社

竜丘の各地区には神社が建てられています。知っているようで実はあまり知られていない地元の神社をシリーズで紹介していきます。国道151号線を桐林墓地公園方面へと曲がり400m程進むと右側に大きな鳥居が見えてきます。一礼して鳥居をくぐり正面の石段を昇ると社殿があります。創建は江戸時代の初め頃と考えられています。本殿(桃山式建築)の他に拜殿・社務所・直会殿があります。御祭神は誉田別命(ほんだわけのみこと=応神天皇)です。神像は木彫りの座像と伝えられ、創建当時の製作とみられています。神社で行われるお祭りは、



元旦祭・建国祭・春季大祭・夏越大祓式・風祭・春季大祭・新穀感謝祭・年末大祓式があります。

時には普段の何気ない機会に訪れると、とても厳かで落ち着いた雰囲気味わえて、また良いものです。(桐林女性委員 斉藤 ちえみ)

令和5年度「市長と語るまちづくり懇談会」

天竜川と時又港をうまく活用しながらこの竜丘地域をどう活性化するか。

今年の市長と語る懇談会のテーマでした。

6月23日に開催され、関係者を含め、約60人の参加がありました。テーマの中身を3点に絞って、自治会役員がそれぞれの立場で課題を発表。

飯田時又灯ろう流しは、飯田市の祭りに拡大して46回を数え、又昭和初期からもうすぐ100年目を迎える。この祭りの継続には行政の支援が欠かせないことや、天竜川沿線の市町村による天竜川サミットの開催要望なども提案しました。

天竜川流域の景観保全については、環境保全から始まった竹林整備事業の効果が里山保全と流域の景観形成へとつながっている事例を紹介。国土交通省の制度である「かわまちづくり支援制度」の活用や、林務課とも調整していただきたい旨の報告もありました。

竜丘ドローンクラブが撮影した、竜丘の景勝の動画を盛り込んだプレゼンは、竜丘地区を活性化するアイデアを提言しました。

飯田市初のワイナリーを桐林区に誕生させた、クロドテンリュウ岩田社長は、「30年先には、外国人から億単位で飯田市が認識されるだろう」と世界的なレベルで飯田の価値を評していました。南信州リゾートの木下支配人は、地元の利用を呼びかけました。いなだに竹Links曾根原代表は、環境問題から入った天竜川沿岸の竹林整備が、地域住民、企業、行政がリンクして効果を高めていること、又地域の子供たちが、その副産物であるタケノコを使ったメンマづくり等の製造に関わって繋がっていく過程は全国的にも注目されている、行政の協力・支援も深めていただきたいと要望しました。

時間の余裕がなく、多くの出席者から多様な意見をいただく機会がなかったことが反省点でした。

(時又区長 今村 明人)



癒される花のご紹介 ～つつじとふじの花～



初夏を感じさせるような陽気の5月駄科地区にある鈴岡公園では、つつじとふじの花が満開を迎えていました。青空とのコントラストが見事でした。今年はコロナウイルスの影響でつつじ祭りは中止となってしまいましたが、つつじは例年通り鮮やかに咲きほこっていました。

また県道444号線長野原へ向かう三叉路には花壇があります。駄科区女性委員会を中心に区の役員の方にも手を借り暑い中花壇作りをしました。陽あたり良好、風通しも良く花にとっては最高の環境であることから、みるみる大きくなり次から次へときれいな花を咲かせています。是非見ていただき、目の保養、そして花に癒されて下さい。(駄科女性委員 青木 恵美)

